

報道関係者様 各位

2003年3月11日
T-Engine フォーラム

T-Engine フォーラムに応用指向のワーキンググループ新設

Wireless T-Engine WG 新設

携帯電話向けミドルウェア仕様、API 仕様等が整備されておらず、その一方携帯電話の高機能化が進んでいるのが現状であり、開発現場ではメーカーを超えた共通 API の整備が望まれています。

このような背景から、ユビキタスコンピューティング環境を実現する中核機器を開発するための、新しいオープン開発プラットフォーム「T-Engine(ティーエンジン)」の規格推進団体「T-Engine フォーラム」では、Wireless T-Engine WG の名称で、新しいワーキンググループ(以下 WG)を設置することとなりました。幹事会社は株式会社エヌ・ティ・ティ・ドコモ様にお願いします。

T-Engine では各種コンピュータ組み込み機器のための共通開発プラットフォームの確立を目指していますが、同 WG は組み込み機器の中でも特に次世代携帯電話開発のための具体的応用指向のプロファイルの確立を目的とします。具体的には、まず T-Engine アーキテクチャをベースにした携帯電話開発用標準ハード仕様 Wireless T-Engine 仕様を決め、さらにその上に次世代携帯電話向け共通 API 仕様 T-Wireless (仮称) を確立することを検討いたします。T-Wireless は、基本部、拡張部などから構成されるミドルウェアであり、特に携帯電話向けで重要な通信機能、GUI・ウィンドウシステム機能、省電力機能を実現できるように考えられています。

同 WG では共通 API を規定し、それを搭載した T-Engine 上で携帯電話ブラウザ機能などの高度なアプリケーションを有効に動作させることを実証的に確認・検証することを第一の目標とし、これを今年12月までに実現する予定です。

WG への参加条件としては、携帯電話向けミドルウェア開発に実績があり、実証的な共通 API 仕様策定に積極的に賛同頂ける T-Engine フォーラム A 会員を主とし、実務的な WG として積極的な活動を行える体制を取り、これにより年内に最初の成果を上げることを目指しています。

以上

